

第 37 回 秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会(U9 の部)

開 催 要 項

1. 大会名 第 37 回 秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会 (U9 の部)
2. 主催 神奈川県アイスホッケー連盟(以下 KIHf と呼ぶ)
3. 主管 KIHf 競技本部小中女子競技委員会・普及委員会
4. 開催期日 2025(令和 7)年 11 月 15 日(土) 19:00-22:15
5. 会場 横浜銀行アイスアリーナ
6. 参加資格 神奈川県アイスホッケー連盟(以下 KIHf と呼ぶ)
[小学生] に 2025 年度登録をしているチームに所属する未就学児童から
小学 3 年生までの選手と役員
注 1 大会参加チームの選手・役員は「日ア連 Face-Off システム」により
2025 年 11 月 8 日(土)までに県連宛到着したものを有効とし、大会出場を認める。
合同チームでの参加も可とする。
注 2 大会参加費および日ア連登録費未納チームは本大会については失格とする。
注 3 大会参加申し込み以降、棄権、失格、出場停止、試合放棄などの
予定された試合を行えなくしたチームは参加費を全額納めることとし返金はしない。
注 4 不参加の連絡は、[info@kih.f.net] まで mail 連絡する事。
7. 参加チーム YOKOHAMA STARS、横浜 GRITS ジュニア A、横浜 GRITS ジュニア B、
慶應ジュニア A、慶應ジュニア B、BB/LP/HO 合同 計 6 チーム
8. 参加申込 参加チームは普及委員会にて上記チームで申し込み確認済み。選手登録は 25 名以内、役員登
録 8 名以内とし、2025 年 11 月 8 日(土) までに、所定の書式において申込みを完了させる事。
9. 参加費 参加費 29,000 円/チームを下記口座に 2025 年 11 月 8 日までに振り込むこと。
なお期日までに入金確認の取れないチームは出場を認めない。
振込先 : 横浜銀行 本店営業部 普通口座 6097936
神奈川県アイスホッケー連盟
※また、入金確認は mail 連絡にて確認するため、入金後に必ず accounting@kih.f.net
および info@kih.f.net に連絡すること

10. 競技方法

- (1) 予選リーグ：1 グループ 3 チーム、計 2 グループ 6 チームによりリーグ戦を行う。
- (2) 順位決定戦：各グループ 1 位、2 位、3 位による直接対決を行う。

11. 競技規則

以下の競技規則とする。原則として国際アイスホッケー連盟（IIHF）国際競技規則に基づく。

- (1) 選手登録は 25 名以内、ベンチ入り役員登録は 8 名以内とする。
- (2) 試合時のベンチ入りは、役員は最低 1 名以上 6 名以内、選手はスケーター 16 名以内、ゴールキーパー 2 名以内とする。
- (3) ユニフォーム・ストッキングは同一のもの、ヘルメット・パンツは同色のもので揃える事。
合同チームの場合は、極力同一ユニフォーム・ストッキングとするが、揃わない場合は事前に着用するユニフォーム・ストッキングを大会運営側に連絡の上でビブスを着用する。
また、合同でないチーム同士が対戦でユニホームの色が被る場合は仮ホーム側がビブス着用とする。
- (4) フルフェースマスク及び耳当て、ネックプロテクター、マウスピースを着用のこと。

12. 試合方法

- (1) 4 ON 4 の 2 ピリオドを行う。（ブルーライン内でミニゴールを使用する）
- (2) ボディーチェックは禁止とし、オフサイド、アイシングは適用しない。
- (3) 選手交代は 60 秒毎にクロスアイスオーダー表に沿って、ブザー音と同時にオーダー表記載の順番で 4 人ずつ順番に交代出場させる（ところてん方式とする）。
- (4) ブザー毎に直近の仮想スポットマークからフェイスオフにてリスタートとする。
- (5) ペナルティが出た場合は、ペナルティショットを与える。ペナルティを受けた選手が後半終了後にペナルティショットを行う。ショットをする選手以外はクロスアイスコート外で待機させる。
- (6) クロスアイスオーダー表は、出場順に所定用紙に記載して毎試合の試合開始 15 分前までに競技本部に提出する。
- (7) ゲームシートは作成しない。試合中の得点が表示される。
- (8) ピリオド毎のゾーンチェンジは行わない。
- (9) ゴーリーの交代はピリオド間以外にも選手交代のタイミングで交代可能とする。

13. 競技時間

【予選リーグ】

前半・後半制で、練習 3 分、各ピリオドロス込 12 分、インターバル 2 分で行う。

【順位決定戦】

前半・後半制で、練習 3 分、各ピリオドロス込 12 分、インターバル 2 分で行う

14. 順位

予選リーグは、勝ち点制とし後半およびペナルティショット終了時に同点の場合は引き分けとする。
勝ち点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする

なお勝ち点が同数の場合、次の規定により上位を決定する。

- ・当該チームの対戦成績
- ・当該チーム同士の試合で得失点差の大なるもの
- ・全試合の得失点差の大なるもの
- ・全試合の総失点の小なるもの
- ・全試合の総得点の大なるもの

決定戦は、後半およびペナルティショット終了時に同点の場合は1名ずつのサドン・ビクトリー方式のペナルティショットシュートアウトを行う。

15. オフィシャル当番

今大会は、各試合の当該チームから2名ずつ両サイド合わせて4名にてオフィシャルを遂行すること。4名の役割は、得点各サイド1名ずつの計2名、両サイドのアナウンス1名と時計1名となる。担当チームは、1名はアナウンスもしくは時計を担当することになるため、精通した者がオフィシャルを担当すること。直接担当しない場合でも精通したものがサポートを行うこと。
また、当日の大会当日の試合前準備および終了後の片付けを行う競技準備対応者として各チームから1名の協力をお願いする。

16. レフェリー

全試合レフェリーは2人制で行うことを原則とする。

17. スーパーバイザー

神奈川県アイスホッケー連盟理事にて対応する。

18. 表彰

優勝、準優勝チームは決勝戦終了後に氷上もしくはリンクサイドにて表彰式をおこなう。
3位チームについては、表彰式は実施しないが賞状を授与する。

19. 試合中の傷害

試合中に傷害を負った選手は所定の用紙を持ってスーパーバイザーに届け出ること。
傷害に関するデータは医事委員会に報告され、用具やルール改善の基本資料として活用される。
試合中に傷害を負った選手に対しては、所属チームが責任を持って対処すること。
また、スポーツ傷害保険に各チーム個別に付保すること。

18. 懲戒委員会

委員長：菊地 拓海

委員：内田 貴典，小野 真，佐々木 暁，ほか1名

19. その他

要項に記載されていない不測の事態が発生した場合は、KIHf 競技委員会にて別途協議する。